

2024 年度 ニチキッズ上戸田保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 6 日（月）～1 月 31 日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月28日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊び・おもいっきり学ぶ」の理念に基づいた保育が実践できるよう職員全体で話し合いをし、計画と振り返りに努めた。全職員が環境設定において子ども主体の活動を最優先に考え保育を実践できた。
子どもの発達援助	毎日の昼礼において、子どもの様子やクラスの様子を共有し、担任だけではなく、全職員が同じねらいのもとに一人ひとりに寄り添った関わりができるよう努めた。
保護者に対する支援	保護者からのご意見や思いを全職員で共有し、保護者の不安やご意見については、個別に面談等を行い保護者の思いを傾聴して、園全体で統一した対応ができるよう心がけた。
保育を支える組織的基盤	園内研修においては、マニュアルの確認をしながら、定期的に保育業務の見直しを意識するよう心がけた。外部研修への積極的な参加の再開ができるよう努めた。園内ディスカッションを通して、子どもの人権に対する意識や疑問点を共有できた。

総評
日々の昼礼やディスカッションの機会を設けることで、子どもの人権や不適切保育に関する、振り返りや疑問点に対する内容の共有や連携を図ることができた。また、保護者からの保育士の対応に対する貴重なご意見をもとに、園内の接遇について振り返りと再確認をする機会となったことを前向きに捉えて、保護者との積極的なコミュニケーションを意識しながら、信頼関係を深めて引き続き安心してお子さまを預けていただけるよう努めていく。次年度においては、定期的に会議を行い職員間で対話をすることで新たな気づきから個々の保育の質の向上に繋げ園全体の質の向上をめざしていく。